

トンボソウ

Tulotis ussuriensis (Regel) Hara

ラン科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー

該当なし

選定理由

石川県では稀産の植物である。(現況:RO)

形態

イヌマムカゴに類似しているが茎 \sim cm、茎の高さは15 \sim 35cm、2枚の葉は長楕円形または披針形でやや弓なりに湾曲し、長さ8 \sim 13cm、幅1 \sim 3cm。穂状花序をなし淡緑色の小花をやや多数着け、穂状花序をなす。距は白色で前方に垂れ下がり、長さ5 \sim 6mm。

国内分布

北海道、本州、四国、九州、さらに南千島、ウスリー、朝鮮、中国などに分布する。

県内分布

内浦、中能登、口能登・加賀中央部、南加賀に分布。

生態など

地生の多年生草本。開花期は7 \sim 8月。

生育環境

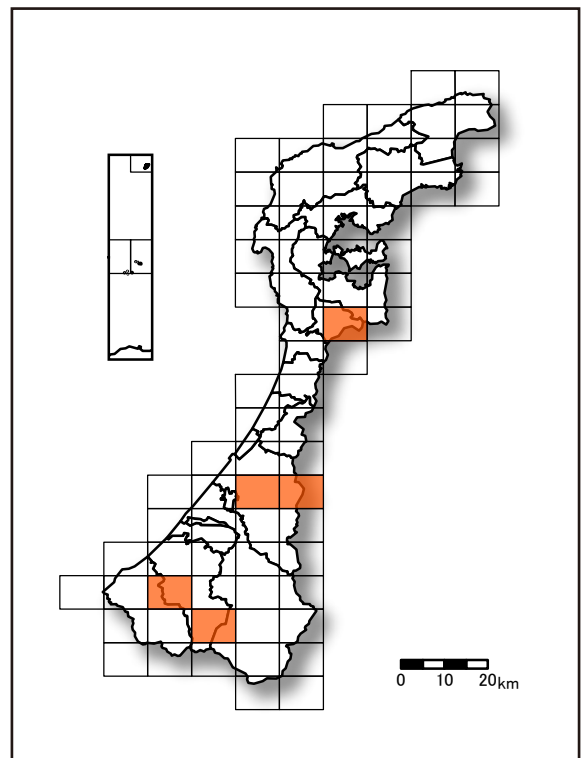
山林の林床。

危険要因

森林伐採、池沼開発、湿地開発、園芸採取、自然遷移。



白井伸和・2001年7月25日



県内の分布